

Volunteer Information 日野

ボランティア
インフォメーション

2025 3月

読むのは“人”のストーリー 日野のにんげん図書館 (ヒューマンライブラリー)

ヒューマンライブラリーとは
人を図書館の「本」に見立てて、
少人数の読者に対話形式で人生話を
自己開示する対話イベントです。

人には一人ひとりに
様々な生き方がある。

人生話を紐解くことで
多様性に満ちた
「**生きた本**」にきっと
出合える。

【本の紹介】

- ・小林 和子 さん（日野ニュース編集発行人）
「日野ニュース47年間への想いを語る」
- ・豊田方 威 さん（堀之内里山保全活動）
「ありのままに生きる」
- ・伊波 妃華 さん（被災地活動などで活躍する大学生）
「当たり前じゃない当たり前」
- ・樋口 信洋 さん（癌サバイバー）
「4年間で3度目の進行癌を生きる」
- ・赤羽 美幸 さん（大坂上中学校ボランティア部部长）
「参加する側からむかえる側で、
ボランティアで気づいた僕の幸せ」

2025年3月15日(土)

時 間：13:30～16:00 受付13:15

場 所：日野市立中央福祉センター
(日野本町7-5-23)

参加費：無料

定 員：40人（1人2冊まで）

申 込：電話、下記申込フォーム
(名前、連絡先、読みたい本の希望)

電 話：042-582-2318



主催：まちづくり人プロジェクト／日野市ボランティア・センター

ボランティア情報

ヨガのお手伝い募集！

ハンディキャップのある子もない
子と一緒にできるヨガのサポート
をお願いします。

日にち：第2土曜日 10：30～12：00

場 所：新井地区センター（石田2-4-6）



ボランティアセンターで できるボランティア

内 容：食品の仕分け・箱詰め作業
パソコン事務・封入作業
ホスピタルアートづくり

活動先：中央福祉センター

日にち：月～金 9：00～17：15

演奏・踊り・歌謡ショー などの余暇活動募集！！

デイサービスに通う高齢者の余暇
活動で披露してくれる人・団体

日にち：応相談 13：30～14：30

場 所：多摩ケアセンターそよ風
（多摩市連光寺2-29-9）

備 考：交通費あり、百草園駅まで
お迎え可



随時募集
ボランティア

問合せ先：日野市ボランティア・センター ☎042-582-2318

100回同じこと聞いても怒られない スマホ講座

3月10日（月）

① 13：30～14：15（個別相談）

② 14：30～15：15（個別相談）

会場：福祉支援センター（高幡1011）

3月17（火）

① 11：00～12：00（スマホ体験会）

② 13：30～14：15（個別相談）

③ 14：30～15：15（個別相談）

会場：中央福祉センター（日野本町7-5-23）

無料・完全予約制

※個人情報や料金に関わる相談は対応できない場合あり

もっとお近くの場所でも
開催されてるかも！？



スマホ講座日程表

【申込先】日野市ボランティア・センター ☎042-582-2318

車いす街歩きin日野2025

日野市内を車いすで街歩き体験するイ
ベントです。

車いすの人とめぐる街歩きツアーです。
どなたでも参加OKです。

日 時：3月9日（日）10：30～17：00

会 場：イオンモール多摩平の森
3Fイオンホール

申 込：下記QRコードから

問合せ：info@wheelog.com



主催 一般社団法人WheelLog企画チーム 共催 日野市社会福祉協議会

誰とも会話がない日がある人は検討下さい！！

～こんなことはありませんか？～

✳️家に1人でいるので話し相手が欲しい…

✳️話したいことはあるけど親しい人には話づらい…

傾聴ボランティアがあなたの心にそっと寄り添い、お話に耳を傾けます

✳️ 傾聴ボランティアとは ✳️

ご自宅に訪問して話を聴くことで、日ごろの不安や悩みに寄り添う聞き役になるボランティアです。

✳️ ご利用について ✳️

- 利用料…無料
- 対象者…市内在住の方
(年齢制限なし)
- 訪問日…要相談
- 訪問時間…概ね1時間程度



利用されている人の声



話を聞いてもらった日は気持ちが軽くなってスッキリします。最初は来てもらうことに遠慮があったけど今ではお互い楽しい時間になっています。

ボランティアの声



人に話すよりも聞くことが好きでボランティアを始めました。相手の方がイキイキと話してくれる姿をみると私自身も嬉しくてやりがいを感じます。

お問い合わせ

日野市ボランティア・センター
☎042-582-2318
✉hino-vc@hinosuke.org



K I D S C A F E

すみれ食堂

～ここわ～

こどもがつくる地域の居場所

すみれ食堂～ここわ～は無料学習塾日野すみれ塾の卒業生と在籍生徒が主に運営することも食堂です。
大人の方もご参加可能ですので、誰でもお気軽にお越しください。
地域のふれあいの輪をここから広げられるような活動を目指しています。



こども無料 大人300円

令和7年
第10回 1月19日(日) 第11回 3月9日(日)
17:30 ～ 18:30

申し込み不要！
直接きてね！

場所：都営大坂上3丁目アパート集会室
日野市大坂上3-11-1
✉sumirejyuku@gmail.com



SUMIRE_SHOKUDOU



活動団体紹介コーナー

無料学習塾 “日野すみれ塾”

日野すみれ塾は、さまざまな理由で有料塾に通うことの出来ない子どもを対象に学習支援を行っています。



中学生クラスは高校受験のための勉強を、小学生クラスでは学習習慣の定着や勉強に慣れることを目標に、講師ボランティアの方と一緒に頑張っています。

講師はもちろん、食事づくりや塾運営をサポートするスタッフも募集しているとのこと。自分にどんなお手伝いができるかわからない…、という方もぜひ一度見学してみてはいかがでしょうか！

塾生の受け入れは現在小学生クラスのみ可能とのことですが、詳細はお問合せください。
問合せ先：sumirejyuku@gmail.com



ひのう紹介
ページ

まちづくり人 コラムリレー

誰もが住みやすい豊かなまちを目指して、日野市内外で輝く「まちづくり人」を紹介します。
あなたもきっと「まちづくり人」！

日野のまちに恩返しをした くて



地域ボランティア
小俣 義光 さん

生まれは、山梨県の大月市で、実家は送電関係の自営業をしていました。父が大病になり生活は一変し、母と四人の兄妹と支え合いながら暮らしました。苦勞をしている母を楽させたいと、中学生の時から周りから歌が上手いと言われていたので、歌手を目指して活動をしていました。自分では、あまり上手いと自覚はしていなかったんですが（笑）もちろん仕事も並行して行きましたよ。最終的にはビクターの全国大会の特別審査員賞まで行っただんですが、もう少し成績が良ければ、歌手デビューしていたかもしれません。

日野市に来てから、電子関係の会社に勤めて、いわゆる企業戦士として会社と家の行き来、日野市に住んでいながら、まあのどこに何があってもどんな役割があるのかも知りませんでした。しかし、定年退職後にまちのことを知り、今まで気にして

いなかった自分の暮らすまちに支えられていたんだなと思った時に、何十年もお世話になっている日野のまちに感謝を感じ、何か恩返しができないかと思っていたのです。

最初は友愛活動といって、高齢者の方の話し相手からはじまり、縁あってボランティアセンター窓口相談員になりました。ボランティアセンターにいたると様々な施設や個人の方からのボランティアの依頼があったのです。コーディネートをする傍ら、昔からしていた音楽活動を活かせないかと思い、様々な施設で音楽活動を始めました。活動をする中でいろんな人に出会いましたが、その中で高齢の一人暮らしで伴侶に先立たれ、家にこもりがちになってしまった、一日誰とも喋らないといった悩み相談がありました。驚かれるかもしれませんが、人は喋らなくなると、声が出なくなるんですよ。そんな悩みを聞いて、カラオケ教室を始めたんです。カラオケ教室

を始めると、同じような悩みを持った方もいて、口コミでいろんな方に参加してもらえようになりました。最初は蚊の鳴くような声だった人が、すっかり声が出せるようになったり、人と会うようになったことで笑顔を取り戻したりと、いろんな効果を目の当たりにしました。今では、カラオケ教室の他に、将棋や麻雀教室など、いろんな人が楽しめる場のお手伝いをさせてもらっています。

これまで人の悩みを聞いて、人は一瞬たりとも一人では生きられないと感じました。そして困っている人がいたら一緒に考えようとも思いました。それは、自分も助けられてきたからです。今年で82才になります。年齢は気にせずに健康でいられるうちは活動を続けようと思っています。私のモットーは「健康で楽しく」身近な人には「楽しく頑張ろう」と声をかけています。まちづくりは人づくり、これからも健康で楽しく頑張ります！



カラオケ教室の様子

先日ウェブから音楽系ボランティア団体の登録の申込を頂きました！音楽系の依頼が多いので登録は助かりますし、なにより労力を掛けて（私が）作ったウェブの活用してくれる人がいて素直に嬉しいです（笑）これからもお手軽に登録・活動できる環境づくりを目指します。（伊東直樹）



ボラセンつぶやき



小中学校にて行なっている福祉体験講座（ハートフルプロジェクト）にて、体験のサポートを保護者の方や地域の方にいただいています。子どもたちにとって不慣れな体験をする上で見守りの目が多くあることは大変心強いです。いつもありがとうございます！（橋谷優希）



多くのボランティアの方にお会いしますが、口にされるのが、感謝の言葉です。そして、人のために活動をしているのですが、私がさせてもらっているんですと言います。誰かのためにが自分のために、まるで心のプレゼント交換のようです。素敵なことですね。（宮崎雅也）



久しぶりの発熱・咳で気管支炎に（泣）夜中に咳き込むので寝不足の毎日です。まだまだ若い(?)つもりで活発に動いていた結果がこれ！皆さまもお若い(笑)とは思いますが“程々に動き・しっかり休む”を心掛けてボランティア活動等に励まれてくださいね(^.^)（中村康子）

